

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなってしまうよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	23	1ユニット9名の利用者様がおられるが、利用者様の状態によってスタッフの関わる時間が違っており、利用者様個人の立場になると、一人の一人の人間としての個別の生活支援が出来ていない。	一人一人への声掛けを大事にする。「したい」がなるべく支援出来るようになる。入居前の暮らしの延長として出来ていた事の継続が図れる。	毎日出勤時に利用者様9名に挨拶を行う。会話に「したい」事、「出来る」事を聞きだし、どう支援すれば良いか、スタッフ間で相談し支援する。	3 か月	
2	2・4	地域のお店は利用し繋がりが持てているが、地域の桜ヶ丘町としての繋がりがなく、運営推進会議への参加も地域の方の参加が少ない。	地域の行事へ参加して四ッ葉を知って頂けるようにする。お店の利用も利用者様と一緒に利用出来る機会を増やす。	民生員さんに協力して頂き、地域の行事や、集まりなどに参加できるようにする。婦人会の方などに運営推進会議への参加を依頼する。散歩の時等、近隣の方と挨拶やコミュニケーションが取れる様にする。	6 か月	
3	24 25	入居以前の情報は入居前のアセスメントシートへの記載のみになっており、入居後の知りえた情報は日報への記載はしているが、利用者様個人の情報としては把握しにくくなっている。	利用者様個人の過去の事や好きな事・物、嫌いな事・物など知りえた情報をまとめた記録が出来るようになる。今より意識して利用者様の情報を聞き出せるような会話が出来、コミュニケーションも増やせるようにする。	ミーティング時にどのような方法で情報を記録してまとめていくかスタッフ間で話し合い。記録紙を作成し、記録へ残していくようにする。家族様の面会時に入居前の事を伺ったり、利用者様との会話も思いを聞き出せるように努めていく。	2 か月	
4	6	家族様の意向で車椅子に座って居る時は常時、安全ベルトを着用されている方がおられる。家族様の意向だからとベルトをする事が当たり前になってしまっている。	見守りの出来ている時にはベルトの着用はしない。	家族様と面会時には様子の報告を行い、ベルト着用の時間を減らしていく。食事の時間はベルトを外す。	1 か月	
5					か月	

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		(該当するものすべてに 印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="checkbox"/>	運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者へサービス評価について説明した
		<input type="checkbox"/>	利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="checkbox"/>	その他()
2	自己評価の実施	<input type="checkbox"/>	自己評価を職員全員が実施した
		<input type="checkbox"/>	前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="checkbox"/>	自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="checkbox"/>	その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="checkbox"/>	普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="checkbox"/>	評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="checkbox"/>	対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="checkbox"/>	その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="checkbox"/>	運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="checkbox"/>	利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="checkbox"/>	運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="checkbox"/>	その他()
5	サービス評価の活用	<input type="checkbox"/>	職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="checkbox"/>	「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="checkbox"/>	その他()